

農林水産省 (農業農村工学) 夏のインターンシップ

Internship

参加者の声

国家公務員は堅苦しいイメージがあったけど、実際には想像以上に和気あいあいとした楽しそうな職場で、イメージが大きく変わりました。また、大学で学んだ内容が農地整備の現場で使われていることを実感しました。

強い農業の礎を築く



災害から農業・農村を守る

農林水産省では、

農業の競争力を高め、農村地域を災害から守るため、農地・水の保全や管理、整備を進め、美しく活力ある農村を未来に受け継ぐ仕事を行っています。

インターンシップを実施する国営事業所等では、農地の大区画化や老朽化した農業水利施設の改修、耐震対策などを行っています。

実習内容の例



工事現場の見学



水路の流量観測



ドローンによる頭首工の調査



生き物調査

概要

対象者

原則として、農業農村工学関係の学生（3年生）

実施時期・期間

毎年7~9月の受入機関が設定する期間で2週間程度（土日祝日を除く）

※ 受入機関との調整に応じて2週間以内の期間でも実施可能です。

受入機関

国営事業所
土地改良調査管理事務所
土地改良技術事務所 等

※ 上記以外にも地方農政局や、全国の国営事業所等でのインターンシップが可能です。

募集方法

春頃に大学を通じて希望調査をしています。

※ インターンシップ先の決定は必ずしも希望どおりにならない場合があります。

その他

1. 宿泊費、交通費、食事代等の費用は全て自己負担となります。
2. 民間の宿泊施設等を各自で確保する必要があります。なお、宿泊が必要な場合は近くのホテルを紹介できる場合があります。
3. 必ず教育研究災害保険等の保険に加入する必要があります。保険の加入についての詳細は大学の窓口にお問い合わせ下さい。

東海農政局設計課 TEL:052-201-7271 (内線2615)

E-mail: kannai-jigyosyo-tokai@maff.go.jp@maff.go.jp

ウェブサイト

<https://www.maff.go.jp/tokai/somu/jinji/recruit/index.html>

